

キラリ! 地域おこし協力隊

遠野に移り住み活動する「地域おこし協力隊」の活動の様子や関連イベント情報などを紹介するコーナーです。

VoL.02

隊員に聞きました! 「活動の振り返りと抱負」



「物産観光振興」プロジェクト

宮本拓海さん 岩手県奥州市出身/28歳
任期 R元.7~R5.3

- 01 今年度も、移住定住を促進するポッドキャストの配信や遠野しごと展の企画・広報など、さまざまなプロジェクトに携わらせていただきました。
- 02 3月で任期が終了します。今後もウェブサイトなどの制作や企業・自治体の広報に従事していく予定ですので、ご協力できることがあればお気軽にお声がけください!



「地域文化ディレクター」プロジェクト

田仲美季さん 千葉県船橋市出身/26歳
任期 R3.10~R6.9

- 01 株式会社富川屋のディレクターとして、遠野の地域文化の可能性を広げ、その魅力を可視化し、発信していく仕事をしています。今年度は主に「遠野しごと展」のメインディレクター、遠野テレビ市民キャスターとして活動しました。
- 02 来年度は、岩手県内の若者の活動を取り上げた写真展の開催を目標にしています。

info.

「地域おこし協力隊」とは?

市は平成28(2016)年から、総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用し、地域活性化に意欲を持つ人を市内外から採用しています。採用されたメンバーは約3年の任期中、地元企業や生産者、地域の皆さんと連携しながら

質問項目

- 01 活動の振り返り
- 02 今後の目標、意気込みなど



「遠野ふるさと納税PR」プロジェクト

小田切大輝さん 山梨県甲斐市出身/32歳
任期 R2.11~R5.10

- 01 令和4年度の遠野市のふるさと納税が初めて2億円を超え、3億円に迫っています。これもひとえに、返礼品を出品して下さっている事業者の皆さまのおかげです!
- 02 遠野には魅力的な人々がたくさんいます!僕は、そんな人たちに注目が集まるように紹介し、全国に向け発信していくことを仕事にできればと考えています。



「森と暮らしを繋ぐコーディネーター」プロジェクト

大地漢さん 秋田県秋田市出身/28歳
任期 R3.10~R6.9

- 01 遠野エコネットと共に、森や自然との暮らし方を探りました。私たちと森の接点が少ないので、森が暮らしをどのように支えているか知ってもらいたいです。
- 02 来年は、狩猟とものづくり作家として自立する土台を作っていきます。2つの取り組みから、遠野・岩手の森づくりやものづくり文化に貢献できるよう頑張りたいです。

▷ホップ▷歴史▷文化—など、遠野の人々が育んできた豊かな地域資源を活用した地域おこしに挑戦。ヨソモノならではの視点と都市部の企業などで培ったスキル・経験を生かし、遠野のために活動しています。

遠野の歴史文化を紹介 遠野史歴訪

本コーナーでは、あまり知られていない遠野の歴史文化をご案内。遠野遺産なども紹介します。



平成23(2011)年、東日本大震災で遠野市が官民一体となって三陸沿岸被災地の支援活動を展開したことは、まだ記憶に新しいと思います。遠野市立博物館も沿岸被災地の被災資料の回収や修復をする文化財レスキューにあたりました。そのきっかけとなったのは、一枚の書置きです(写真1)。本市の博物館職員が津波で全壊した陸前高田市立博物館を見に行ったところ、ガレキが散乱する館内でメモを見つけた。博物館資料を持ち去らないでください。高田の自然・歴史・文化を復元する大事な宝です。市教委と書かれていました。この書置きを残したのが誰だったのかは、今も分かっていません。

平成28(2016)年の台風10号では、旧土淵中学校資料室に収蔵していた本市の貴重図書約2500冊が水損してしまいました。一刻も早く冷凍庫に保管しないとカビが発生してしまう状況でした。困っていたところ、陸前高田市立博物館から冷凍庫保管の申し出がありました(写真2)。「震災の時に世話になったから、自分たちが今できることをしたい。」電話を受けた職員は「目頭が熱くなった」と当時は振り返ります。岩手県立博物館や国からも支援の申し出があり、全国の図書館・博物館・市民ボランティアが乾燥作業を手伝ってくれました。カビを出さずにレスキューできた日本最速の事例だと言われています。昨年11月3日、陸前高田市立博物館が新装オープンしました。常設展示室の入口には、あのガレキの中の書置きも復元展示されています。また、支援を行った全国の博物館を紹介した地図パネルにも遠野市立博物館の名が記され、助け合いの記憶を伝えています。

災害と博物館の助け合い、陸前高田と遠野

第151回

遠野遺産

The Tono Heritage

遠野遺産認定第151号「有形文化遺産」(平成30年8月19日認定)

月山神社(旧胡四王薬師堂)

推薦者 綾織町第3区自治会

正中2(1325)年に建てられたと伝えられ、綾織に所在する神社では最古とされる月山神社。古くは胡四王薬師堂の名称で、その周辺は楓の林に囲まれていたため「楓山」と呼ばれていました。寛永4(1627)年、遠野南部22代の直義公が立ち寄った際に「楓山」を「月山」と間違え、明治維新以降は月山神社の名称で村社となりました。現在は綾織駒形神社に祭られ、同神社で地域の例祭が行われています。月山神社の名称の由来である楓の大木が一本残っているなど、神社の歴史にその名を留めています。



MEMO
住 綾織町下綾織36地割146番地1
交 JR岩手二日町駅から車で5分
問 綾織地区センター(☎62-2838)